

# 安全就業ニュース

公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会

**熱中症多発！ 熱中症に最大限の注意を！**

**草刈り中の会員 熱中症による死亡事故発生！！**

毎日暑い日が続きますが、連日ニュースでも扱われているとおり、熱中症による事故が全国で多発しています。

各シルバー人材センターにおいても、今年6月1日から7月23日までの熱中症見舞金制度における見舞金申請状況（加入団体数：479団体）はすでに74件と、昨年度1年間（加入団体数：426団体）の152件の半数近い状況となっており、まだ7月という状況を考えると緊急の防止対策を取る必要があります。

また、7月11日には、某シルバー人材センターにおいて、草刈り中、「熱中症」により71歳の会員が死亡するという痛ましい事故が発生してしまいました。

熱中症は、体内の水分や塩分のバランスが崩れることで生じ、重症化すると死に至る大変怖い疾病です。

熱中症は、7月、8月に発生が集中し、6月、9月も危険です。また、11時台および14～16時台に多く発生しています。14時以降の時間帯は要注意です。特に熱中症による死亡者は、暑さに慣れていない作業の初日、2日目に多く発生しています。

今回の死亡事故のケースでは、適度の休憩を取り、昼食休みも十分取りましたが、炎天下での作業時間が長時間（6時間以上）に及んでいます。

昨年までも請け負っていた作業であるということで今年も同じように請け負ったのですが、今年の暑さは異常であり、「災害」の扱いです。総務省消防庁によると、最近の猛烈な暑さで熱中症による救急搬送者が激増し、7月16日～22日の7日間は2万2647人で、前週（9～15日）の9956人の2倍以上となりました。また、4月30日から7月15日までの搬送者数の速報値は2万1166人。7月16日以降の1週間分だけで、それまでの2ヶ月半を上回りました。

この暑さは、従来の常識が通らない異常事態です。このことを十分に認識し、剪定や草刈りなど屋外での作業が危険との警報（裏面参照）が出た場合には、一度引き受けた依頼でも延期、お断りするなどして、会員が作業をすることで熱中症の危険にさらされることがないように、あらゆる機会を利用して熱中症予防措置を講じていただきたいと思います。

## 熱中症の危険度を示すもの

○環境省 熱中症予防情報サイト (<http://www.wbgt.env.go.jp>) 暑さ指数

○日本気象協会 (<https://tenki.jp>) 熱中症情報

今更ですが…熱中症とは？

暑い環境や体温が下がりにくい環境で起こる、体の異常のことをいいます。

かつては、夏の暑さや炎天下で具合が悪くなったり倒れたりする状態は、日射病などと呼ばれていました。また、医学的には、以前は重症度に応じて熱疲労、熱けいれん、熱射病などと呼ばれていました。

しかし、現在では、必ずしも熱が加わる灼熱のような状況でなくても発症する恐れがあることから、「熱中症」と一括りにして呼ばれるようになりました。

熱中症は炎天下での運動などで発症しやすいことが知られていますが、高齢者の方が熱帯夜にエアコンを使用せずに寝ているうちに発症することもあります。

熱中症のときには、

- ・ 上手な水分・塩分補給がポイントです。
- ・ 水分だけでなく塩分も補給することで、症状の改善が期待できます。

塩分の補給には、塩分を含む飴・タブレットや梅干しなどもよいでしょう。

熱中症の症状が見られる際、

- ・ 意識がはっきりしない場合 大至急医療機関へ
- ・ 意識がはっきりしている場合 涼しい日陰や屋内で適切な水分・塩分補給を行い、安静にすることで多くは改善します。

いつもと違うなと感じたり不安があったりするときには医療機関を受診しましょう。

こまめな水分・塩分の補給は熱中症予防にも有効です。

- ・ 1時間を超える長時間の作業などの際には、塩分に加え糖分の入ったスポーツドリンクなどでこまめに水分補給することで、熱中症を予防しましょう。

○西日本豪雨災害のボランティア（屋外作業）猛暑日の場合（例）

- ・ 1日の作業時間は、2時間以内
- ・ 20分作業したら、10分休憩

◎厚生労働省ホームページ「熱中症関連情報」もご覧ください。

### ○熱中症見舞金制度について

全シ協では、センター会員の就業中等における熱中症による損害に対する互助制度として「熱中症見舞金制度」を運営しております。本年度も多くのセンターにご加入をいただいております。本制度は随時加入が可能な制度となっております。

本制度に未加入のセンター様におかれましては、ご加入を検討いただきたく、お願い申し上げます。本制度に関するお問い合わせは、以下までお願いいたします。

(株) 全福サービス（熱中症見舞金制度運営事務委託先） 電話：03-3252-2012